

1. 業務目的および背景

2. 太陽光発電設備の導入可能性調査の実施

1-1. 業務の目的

出雲崎町は、令和6年3月にゼロカーボンシティを宣言し、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを目指して取組みを進めている。公共施設での太陽光発電設備については、2030年度までに設置可能な公共施設の50%以上に設置することを目指している。

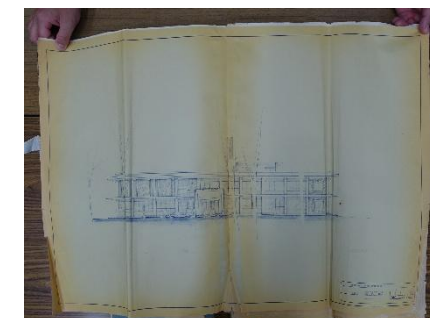
本業務は、その実現に向け、令和7年度「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費(地域理解促進事業、技術開発事業)」補助金を活用し、公共施設における太陽光発電設備の導入可能性調査を行いました。

2-1. 調査の流れ

本町の所有する13の公共施設を対象とし、太陽光発電設備導入のための可能性調査を行いました。具体的には、導入に書関わる文献調査を行い、そのうえで現地調査を実施し、導入可能性に関わる調査結果のとりまとめを行いました。調査の流れは以下のとおりです。

1-2. 背景

- ・国の動向：2030年度までに設置可能な公共施設に対する50%の設置を求めています。
- ・県の方針：区域施策編では「再生可能エネルギー(太陽光など)の最大限の導入・利活用(地産地消等)を促進する必要があります。」と記載されています。
- ・本町の方針：『出雲崎町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)』(2024年(令和6年)1月)において、太陽光発電の率先導入が掲げられています。



文献調査：施設の図面・耐震診断報告書・構造計算書、電力使用量などの検討に必要な資料を収集しました。

現地調査：文献調査の結果を基に、太陽光の設置可能場所を確認し設置可能性の調査を行いました

調査のとりまとめ：文献・現地調査データを取りまとめ、設置可能性の検討とこれに伴う各種試算を行いました。

表1. 出雲崎町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)における取組方針・方針イメージ・施策

取組方針	方針イメージ	施策
2 公共施設の脱炭素化	公共施設における脱炭素化のために、町の重要施設への積極的な脱炭素整備や施設の利便性・快適性向上に努めます。	⑤ 太陽光発電の率先導入 ⑥ 省エネ・ZEB化の促進 ⑦ EV・FCVの率先導入及び充電設備等の整備拡大

表2. 公共施設における太陽光発電設備の導入に関する調査結果(まとめ)

No	施設名	施設評価※1 (点)	設置可能性	年間電力使用量 (kwh)	年間発電量※3 (kwh)	事業費※4 (千円)	維持管理費※4 (千円)	年間CO ₂ 削減量 (t-CO ₂)	電気代削減効果 (千円/年)
1	出雲崎町役場庁舎	19点	低い	103,001kwh	9,409kwh	23,145千円	362千円	3.98t-CO ₂	196千円
2	出雲崎町保健福祉総合センター ふれあいの里	23点	あり	131,868kwh	21,430kwh	56,400千円	814千円	9.06t-CO ₂	448千円
3	八手地区農村環境改善センター	22点	あり(条件付)	6,877kwh	9,453kwh	23,145千円	350千円	4.00t-CO ₂	197千円
4	西越地区農村環境改善センター	21点	あり(条件付)	- kwh	7,253kwh	17,359千円	257千円	3.07t-CO ₂	151千円
5	ホッと情報館陽だまり	16点	低い	4,598kwh	3,956kwh	8,679千円	140千円	1.67t-CO ₂	82千円
6	天領の里時代館	17点	低い	- kwh	23,635kwh	57,863千円	902千円	10.00t-CO ₂	494千円
7	出雲崎小学校	19点	あり(条件付)	145,535kwh	18,822kwh	46,458千円	722千円	7.96t-CO ₂	393千円
8	出雲崎中学校	20点	あり	93,859kwh	21,551kwh	41,811千円	810千円	9.11t-CO ₂	451千円
9	中央公民館※1	26点	あり	103,207kwh	11,795kwh	29,176千円	451千円	4.99t-CO ₂	246千円
10	町民体育館※1	21点	低い		11,795kwh	28,931千円	451千円		
11	文化・スポーツふれあい広場 町民プール	17点	低い	34,745kwh	9,360kwh	23,145千円	359千円	3.56t-CO ₂	195千円
12	出雲崎図書館本館(海岸公民館)	15点	低い	34,738kwh	3,543kwh	8,679千円	135千円	1.50t-CO ₂	74千円
13	出雲崎「子は宝」多世代交流館きらり	19点	低い	44,620kwh	2,398kwh	5,786千円	91千円	1.01t-CO ₂	50千円

※1 公共施設の建築年・構造・災害情報・電気使用量などの各項目を評価して点数化したものです。点数が高いほど高評価となります。
 ※2 中央公民館と町民体育館は、一括受電のため、電力使用量が施設ごとに分かれておりません。そのため、両施設をまとめて記載しております。
 ※3 冬季期間の積雪を考慮した太陽光発電設備による発電量の推計値を記載しています。なお、設置可能性が低い施設であっても、発電量を参考値として試算しています。

※4 現時点で考えられる事業費および維持管理費の概算金額であり、今度の物価変動や社会経済状況、整備内容の検討によって変更となる場合が考えられます。今後再導入の推進にあたり整備内容等の検討を引き続き進めてまいります。なお、設置可能性が低い対象施設であっても、事業費及び維持管理費を参考値として試算しています。